

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00146176

2023年9月15日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	小川大介
連絡先	電 話 25-7558
	F A X
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	イベント・行事 <input type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和5年10月7日 ~ 令和6年1月28日
発表項目 (行事名)	企画展「普遍言語へ 一詩人・吉増剛造の世界展」の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>「普遍言語へ 一詩人・吉増剛造の世界展」を開催いたします。日本現代詩をリードし続ける詩人・吉増剛造（1939-）。60年以上におよぶその活動は、詩作だけにとどまることなく、造形、写真、映像など多岐にわたります。また、吉増は朗読パフォーマンスの先駆者でもあり、見る側の想像を遥かに超える独創的なパフォーマンスは、世界的に高く評価されています。本展では、代表的な詩集や原稿を展示し、詩人としての吉増を紹介することを柱に、数多の写真や映像作品、プライベートが垣間見られる自筆ノートやカフェのレシート裏に書かれたメモ類を展示し、その全貌に迫ります。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	月曜日は休館日となります。 (月曜日が祝日の場合はその翌日)
備 考	問い合わせは井上靖記念館（0166-51-1188）までお願いいたします。 担当 佐藤史倫

企画展

普遍言語

撮影：吉原洋一

詩人・吉増剛造の世界展

2023

2024

10.7 Sat. ▶ 1.28 Sun.

開館時間：9:00～17:00(入館受付は16:30まで)

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

主催：井上靖記念館

共催：(一財)井上靖記念文化財団、井上靖記念事業実行委員会

協力：前橋文学館、北海道立文学館、井上春生、書肆吉成・吉成英夫、鈴木余位、平原一良、吉原洋一(敬称略)

〒070-0875

北海道旭川市春光5条7丁目

TEL 0166-51-1188

FAX 0166-52-1740

<https://inoue.abs-tomonokai.jp>



井上靖記念館 HP



井上靖記念館 X

井上靖記念館

指定管理者 旭川文学資料友の会

普遍言語

—詩人・吉増剛造の世界展

「普遍言語へ 一詩人・吉増剛造の世界展」を開催いたします。

日本現代詩をリードし続ける詩人・吉増剛造(1939-)。慶応義塾大学在学中に「三田詩人」、「ドラムカン」を中心に詩作活動をはじめ、1964年の第一詩集『出発』から2021年の『Voix(ヴォア)』まで、20冊以上の詩集を発表しています。60年以上におよぶその活動は、詩作だけにとどまることなく、造形、写真、映像など多岐にわたります。また、吉増は朗読パフォーマンスの先駆者でもあり、見る側の想像を遥かに超える独創的なパフォーマンスは、世界的に高く評価されています。

2023年は、「井上靖記念文化賞」、「西脇順三郎賞」受賞の他、吉増を追ったドキュメンタリー映画「眩暈(めまい) VERTIGO」が海外映画祭で49冠を達成する等、まさに「吉増剛造 YEAR」となりました。井上靖記念館エッセーコンクールの審査員長を2012年から現在まで務め、当館との関りが深い吉増。その感性を多くの方に伝えたいとの思いが実現し、本展を開催する運びとなりました。本展では、代表的な詩集や原稿を展示し、詩人としての吉増を紹介することを柱に、数多の写真や映像作品、プライベートが垣間見られる自筆ノートやカフェのレシート裏に書かれたメモ類を展示し、その全貌に迫ります。

現代のみならず、縄文やアイヌ文化等の古代の営みをも対象としてとらえ、そこから唯一無二の道を進み続ける吉増の紡ぎ出す言葉。その言葉は普遍への道を語るでしょう。



「吉増剛造 ニ二乃会」より 撮影 吉原洋一



「眩暈 VERTIGO」のパムフレット



海外映画祭受賞の盾



初公開草稿 「ハナちゃんの背囊！ハナちゃんの背囊！」

企画展関連イベント

◆ライブパフォーマンス◆

日時：10月7日(土) 13:30~14:30

出演：吉増剛造

◆トークイベント◆

日時：11月5日(日) 13:30~15:00

出演：吉増剛造、平原一良(北海道文学館理事長)

※料金無料 要電話申込 (0166-51-1188)

交通アクセス

- ◆旭川電気軌道バス(約20~25分)
「旭川駅前」バス停発 5・6・522・80番
「1条通7丁目」バス停発 522・80番
※いずれも「春光園前」バス停下車すぐ

- ◆自家用車
道央自動車道旭川鷹栖インターより約10分
(駐車場は建物の裏にあります)



井上靖記念館

〒070-0875
北海道旭川市春光5条7丁目
TEL 0166-51-1188 FAX 0166-52-1740
<https://inoue.abs-tomonokai.jp>

観覧料	井上靖記念館単独券			彫刻美術館共通券	
	個人	団体	バスポート	個人	バスポート
一般	300円	240円	600円	600円	1,200円
高校生	150円	120円	300円	350円	700円
中学生以下	無料				

※旭川市民で70歳以上の方は、入館料が150円となります。
※「団体」観覧料は20名以上に適用されます。
※「バスポート」は最初に観覧した日から1年間有効で、その期間中に何度でも観覧が可能です。
※その他、障がいのある方等への免除制度があります。